



【 2024-25年度 会長テーマ 】

『 共に__TOGETHER 共に考え 共に行動し 共に未来を描こう 共に認め合おう 』

2025年6月5日（木）第1144回
リーガロイヤルホテル広島
安芸の間



会長挨拶

皆さん、こんにちは。
お食事をしながらお耳だけ注目してください。

先々週の「海上自衛隊呉基地」の職場訪問例会に参加された皆さま、たいへんおつかれさまでした。とても有意義な職場訪問例会でした。参加されなかった方もWebに上げていますので、覗いてください。

さて、2024-25年度も、残すところあと1ヶ月となりました。今週・来週と理事役員の退任挨拶がありますので、どうぞよろしくをお願いします。残り1ヶ月ということは、私の会長時間ももう少しです。皆様には、1年間お付き合いいただき感謝いたします。

ただ、相変わらず何を話そうかと悩む日々ですが、今日はガバナー月信を参考にお話しします。既に読んでいらっしゃる方は重複するかもしれませんがご容赦ください。

今月は「ロータリー親睦活動月間」です。ガバナー月信の石川パストガバナーの記事から、

ロータリー章典（2024年5月）には、「ロータリー親睦活動とは、共通の関心事、職業またはレクリエーションの活動を軸に、交流と友情を深め、コミュニティを構築するという主な目的のために世界中から結束した人のグループである。

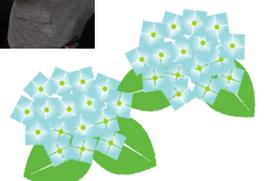
親睦活動は関心を持つ人であれば誰でも会員になることができます。親睦活動はRIの方針に合致していなければなりません。」とあるそうです。

また、親睦の第一歩は例会への出席に始まる。例会に出席すると、友情、信頼、仲間づくりと、奉仕を学び、クラブを越え、地区を越えて外の会員と繋がる機会を与えてくれます。また交流を深めることで退会防止と会員増強に繋がるのではないのでしょうか。
とあります。

そして、「ロータリー親睦活動の真髄は、奉仕活動を通じて、全員で力を合わせて目的を達成すると、その結果深い信頼関係が築かれると共に、自分の人格が形成されることではないでしょうか。」と締めくくられています。

私たち、広島安佐ロータリークラブには、同好会はありません。夜の飲み会も他クラブと比べて多い方ではないと思います。でも、例会に出席して、会員同士が意見交換をしたり、カーブの話をしたり、何でもいいので会話をして友情を深めることが親睦の第一歩だと改めて思いました。安佐ロータリークラブは、人数少ない分、上下関係もいい意味でゆるく、和気藹々としていきます。土肥ガバナーエレクトの次年度ガバナー信条は「Enjoy Rotary」だそうです。これからも、みんなで「Enjoy」できるクラブを目指しましょう！

以上で会長時間を終わります。



「会員卓話」
～理事・役員退任挨拶～



松岡 與吉会員（奉仕理事・社会奉仕担当長）

この年度奉仕理事という大役を仰せつかった松岡與吉であります。私自身力不足でなにかもなにも出来ませんでした。ただ、奉仕委員、会員の皆様のご尽力により、役目の一部を成し遂げた感じです。訪問例会では、いちご狩り、海上自衛隊の艦隊の見学をさせていただきました。意義あるものになりました。4月には例年の比治山パークボランティアとして、段原中学校の生徒さんの参加に加え崇徳高校のインターアクトの皆様、陵北RCの皆様にも参加してもらって盛大に実施することが出来ました。ただ後半、雨が降り出しまして皆様には不便をお掛け致しました。



浮田 収会員（職業奉仕担当長・国際奉仕担当長）

～職業奉仕～

「職場訪問例会」3/15いちご農園訪問

元会員、遠藤 暢彦さんが代表の「8farm」（島根県安来市）を訪問し、家族も伴いいちご狩りを楽しんで、いちご園の運営について卓話をしてもらった。

「職場訪問例会」5/22海上自衛隊呉基地訪問

護衛艦「加賀」と、潜水艦「はくげい」の見学

～国際奉仕～

「タイ女兒就学支援」



黒田 七郎会員（会員増強理事）

今年度会員増強理事をいたしました。黒田美紀さんを入会する事が出来ましたが、厳しいものとなりました。今後も、皆様よろしくお願ひいたします。



谷 勝美会員（財団理事・監査委員長）

当年度も中村会長はじめ会員各位のご協力をいただき何とか年度を終える事が出来ました。感謝です。

まず、崇徳高校IACの活動支援を行っては来ましたが一昨年ケニアへの絵本の寄贈等のような大きな事業はありませんでした。

次にグローバル補助金奨学生として活躍中の磯部由美さんにつきましては、先日5月15日の例会でZOOMにて近況報告がありましたが、皆様お聞きの通り大変な活躍ぶりです。大変心強い思いをいたしましたし、引き続き頑張ってくださいと強く思いました。

また、R財団の寄付目標につきましては、皆様のご協力ですべての項目目標をクリアする事が出来ました。

以上、年間を通し皆様のご協力に重ねて感謝とお礼を申し上げます。監査の面ですが、この点も問題なく処理できご報告できるものと考えております。



八條 範彦会員（プログラム委員長）

今年度は、皆様にお任せする事が多く、申し訳なかったのですが、松本実優さんの卓話や、海上自衛隊見学等、喜んでいただけたのではないかと思います。



横手 裕康会員（直前会長・会計理事）

本年度は、会計を担当させていただきました。会長幹事のご指導のもと、なんとかやりくりしたという1年であったと思います。

会員の減少により、運営が厳しい状況であることはご承知のとおりですが、その中でも会員の皆様のご協力のもと、有意義な活動ができたように思っております。

来年度も引き続き会計幹事を仰せつかっております。

我々が活動していくには、お金が必要ですし、その収入源は会費でしかありません。

さらに魅力あるクラブへとすべく、皆様のご協力を得て盛り上げていきたいと思っております。

引き続き、よろしくお願い致します。



米山奨学生 アレ マガル, スクナさん
6月分奨学金 授与

本日の例会はメンバー12名、米山奨学生スクナさんとお客で笑いの絶えない例会でした。

プログラムは退任挨拶です。多忙の中理事として活躍された、松岡さん・浮田さん・黒田さん・谷さん・八條さん・横手さんからは、比治山清掃活動、いちご狩り、海上自衛隊訪問、タイ支援、会員増強、ケニアへの絵本贈呈、広島市政の動向、直前会長から会長への労い等のお話で、1年間の活動を回想出来る時間でした。

次回例会も引き続き退任挨拶となります。

(広報・会報 道垣内 文夫)

ニコニコ箱

～ 会員記念日(6月)～

☆会員誕生月おめでとうございます

・河内 亮会員(S50.6.13)

☆結婚記念月おめでとうございます

・道垣内 文夫会員(H1.6.11.)

・谷 勝美会員(S48.6.15.)

おかげさまで結婚52年を何とか迎えることが出来ました。

☆創業月おめでとうございます

・山田 政仁会員(株SANSEI:H20.6.1.)

・☆中村 富子会員

・米山奨学生アレマガルスクナさん、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりおつろぎ下さい。そして、私事ですが、先日、広島広告企画制作賞で金賞と銀賞を受賞しました。業界では、レジェンド枠ですが、まだまだがんばります!!

広島RC、廣谷様、ようこそお越しくださいました。ごゆっくりおつろぎ下さい。

☆山岡 稔会員

5月25日に生まれて初めてホールインワンをしました。

☆奥芝 隆会員

先々週の呉海上自衛隊訪問での「加賀」と「はくげい」の訪問、すごい艦内にびつりの連続でした。八條さん、たまにはいい仕事しますね(笑)本当にありがとうございました。

¥9,000 累計¥532,000

幹事報告

1.BOX配布物

・ロータリーの友6月号・ガバナー月信6月号は、メールにて配信
・臨時総会(7/11)のご案内

2.例会変更

・広島北RC「最終夜間例会」
と き:6月26日(木)18:00～ ※同日変更

3.休会

・6月12日(木)広島北RC

4.お知らせ

・6/18(水)広島陵北RC、6/20(金)広島南RCでサインのみのメイクアップをご予定だった方、6/19～6/20に天皇皇后両陛下が広島に行幸啓になるため、リーガロイヤルホテル広島近隣の混雑を防ぐよう、メイクアップ受付は取消となりました。ご留意下さい。

・上田ガバナーよりご報告です。この度の「ミャンマー大地震に対する支援金」につきまして、多くのご厚意をいただき、誠に有難うございました。皆様からお預かりいたしました支援金総額2,642,760円はガバナー会へ送金いたしました。ガバナー会で全地区からの支援金をとりまとめの上、被災地区第3350地区へ送金される予定です。

2025年6月12日（木）第1143回
リーガロイヤルホテル広島
音戸の間



会長時間

皆さん、こんにちは。
お食事をしながらお耳だけ注目してください。

中村年度も最終夜間例会を残して、通常例会は今週で最後になります。なので、私の会長時間も、実質、今週でおしまいです。何を話そうかと考えましたが、最後はロータリー以外でしている奉仕活動の第三弾で「被爆樹木を守る」活動のお話をします。

この活動は、広告代理店の博報堂とペンギングラフィックス、コピーライター、カメラマン、中国新聞社、そして樹木医の先生で行っているプロジェクトです。被爆60年の2005年に始まって今年で20年になります。当初はまさかこんなに長く続くとは思わなかったのですが、よくぞ続いてくれたと感謝しきりです。

このプロジェクトは、原爆投下直後「75年間は草木も生えぬ」と言われた広島で、原爆にあいながらもたくましく生き延びた被爆樹木があることをもっと知ってもらいたいという思いで、毎年、企業に協賛を募り、広島平和記念日の8月6日の朝刊で被爆樹木の紹介をしています。そして協賛金の一部は、被爆樹木の保護活動費として寄付をしています。

2015年には、広島東南ロータリークラブさんにご協力をいただき、百何十本もの被爆樹木のプレートを一新して付け替えることができました。広島東南ロータリークラブさんも、被爆樹木を守る活動を長くしておられますが、本当に感謝しかありません。

被爆樹木で最も有名な木は平和公園にある「アオギリ」ですが、その他にもたくさんの被爆樹木があります。始めた当初はこんなにもあるのかと驚いたくらいです。爆心地から概ね2kmで被爆し、再び芽吹いた約159本の木々たちを、広島市では「被爆樹木」として登録しています。そして、その子どもたち（種）を世界中の国々に送って、被爆樹木を広める活動も行われています。（こちらは私たちの活動ではありませんが）

今年は戦後80年。原爆投下から80年が経ちました。「75年は草木も生えぬ」と言われた広島の街は、水と緑豊かな平和の街として復興しました。平和公園には世界中からたくさんの人々が訪れ、平和を祈ります。その反面、世界では今なお争いが絶えません。戦争は、人々の命を奪うだけでなく、動物や自然の命も奪います。

ロータリーでも、7つの重点分野の1番目に「平和構築と、紛争予防」があります。先日のIMではテーマを「今だから平和を！」とし、平和について学ぶ一日になりました。私たちが行う被爆樹木を守る活動は、小さな活動ですが20年続いたことで、社会的にも認知度が上がり、毎年、新聞広告を楽しみにして下さる方もいらっしゃいます。そして、秋には「被爆樹めぐり」というイベントも開催しています。樹木医さんのガイドでいくつかあるコースの一つをめぐるイベントです。応募すれば誰でも参加できます。

被爆樹木には1本1本に物語があります。戦禍を逃れ、80年経った今もなおたくましく生き続ける木々のことを、少しでも知っていただけたら幸いです。ご興味のある方は「緑の伝言」でHPを検索してみてください。そして、今年も8月6日に中国新聞朝刊に掲載しますので、こちらも見てください。

以上で、会長時間を終わります。

「会員卓話」 ～理事・役員退任挨拶～



岡本 忠文会員（がん予防推進担当長）

本年度は、アシスタントガバナーを仰せつかり、クラブ運営に積極的携われ無かった事誠に申し訳無く思っておりますが、継続事業ですので以下の方針、方策を今後の事業年度に生かして参りたいと考えております。

【方針】人生100年時代に向けた、未来を担う青少年を中心にがんに対する知識、理解を深める取り組みを行い、健康寿命の延伸とがん予防を推進する。

【方策】地区が推進する「出前講座」を広島安佐ロータリークラブのインターアクトクラブである「崇徳学園」に於いて実施して参りたかったのですが、本年度はスケジュール調整が難航し実施に至りませんでした。



奥芝 隆会員（S.A.A.理事・クラブ研修リーダー長）

会場責任者としての会場管理においては、会員数減少により、上手く出来ていたのか？そして、ニコニコ出宝においても発表数が少なく、再度お願いもしたわりには、もう一つの結果に終わりました。申し訳なく思っております。

2024年11月12日(木)の例会において、研修リーダーとして「ロータリーの使命と責任」というテーマで卓話をさせていただきました。3年未満の方には少しは理解を深めていただいたと勝手に思っております。現実的には、個々人で理解していただくことも必要だと感じております。反省もございました。



山岡 稔会員（会長エレクト理事・副会長・クラブ運営理事・親睦委員長）

会長エレクト、副会長、クラブ管理運営理事、親睦委員長として何もできてない一年でしたが、次年度は会長として自分のできる限りのことは、楽しく会員の皆様に役に立てるよう精一杯やっけていく所存でございます。ロータリーとは色々あると思いますが私の中ではゴルフ会員権と同じでその昔はゴルフ会員権を持っていたらロータリーに入っていればひとつのステータスだったのですが現在は違います。

世の中は変化しています。今はゴルフ会員権もロータリーに入っていることもステータスでもなんでもなくなっています。そこにも会員増強ができない大きな要素の一つだと思います。そのような中で会員増強は非常に難しくなっていますが我々はそんなことは言っておられません。会員増強にあたりロータリーに入るメリットをしっかりと伝えなければなりません。色々あると思いますが、私の中では人脈づくりだと思います。様々な職種の方に接する機会があり色々な物の考え方が聞けると自分自身も成長していきます。ロータリーに入ることは自分自身の成長です。



道垣内 文夫会員（副幹事）

2024-25年度に副幹事を仰せつかり、またIMの副実行委員長も経験させていただきました。4月からは幹事が退会され急遽の幹事代行も経験させていただきました。とは言ってもIMは他クラブ、実行委員長の奥芝さん、山口さん、中村会長はじめ会員全員が汗をかき私は殆ど貢献できておりませんでした。IM終了後は特に大きな案件も無く、幹事としても忙しくなく副幹事としての例会の司会進行くらいしかしておりませんが無事に期末まで大きなトラブルも起こさなかったのととりあえず良かったと感じております。ほんとうにお世話になりありがとうございました。



中村 富子会員（会長・インターアクト委員長）

2024-25年度 会長、インターアクト委員長を務めさせていただいた中村です。

まずもって、1年間頼りない会長を支えてくださった、広島安佐ロータリークラブの皆さまに感謝申し上げます。

先週、横手さんが直前会長退任のご挨拶で、私のことを「正直、最初は大丈夫か？と思ったけど、経験が人を成長させます」と言ってくださいました。これは褒め言葉と受け取りましたが良かったのですか？まあ、成長したかどうかは置いて、1年前を思い返すと、我がクラブは存続の危機に立たされていました。（今も状況は変わりませんが…）中村年度が始まる前にチャーターメンバーの青木さんが退会されたことはかなりショッキングでした。

でも、残ったメンバーで「とにかくIMを成功させよう！」と結束を固め、新たに奥芝会員にIM実行委員長を、道垣内会員に副委員長を引き受けていただきました。当初「わしはお飾りでええええ」とちょっと逃げ腰だった奥芝会員も、蓋を開けると流石の行動力で皆を引っ張ってくださいました。頼もしかったです。

そして、一番の功労者は山口幹事です。山口さんは縁の下の支えとなり、IM開催に必要な様々な手続きや事務処理などをしてくださいました。残念ながら退会されましたが、改めて感謝申し上げます。

広島安佐ロータリークラブは弱小のクラブですが、皆がその気になれば大きなクラブに負けないくらい結束力があります。その結束力で、IMを成功に導きました。自画自賛になりますが、この度のIMはとて素晴らしいIMだったと思います。G6岡本ガバナー補佐はじめ、奥芝IM実行委員長、道垣内副委員長、そして何より我々が広島安佐ロータリークラブの皆さん！本当にありがとうございました。もちろん、G7佐藤ガバナー補佐、広島西南ロータリークラブさん、広島陵北ロータリークラブさんにも多大なるご協力をいただいたこと感謝申し上げます。

本日、お配りしたIM報告書の最後辺りに、ホストクラブとサポートクラブの写真のページを設けました。皆さんが一生懸命ホストをされる姿は輝いていて、楽しそうな笑顔もいいです。改めて、いいIMだったと感慨深いです。

ただ、私が会長として最も悔やまれるのは会員増強ができなかったことです。

個人的に誰も入会に誘うことすらできませんでした。

一つだけ嬉しかったのは、私が会長としてスタートした日に、黒田美紀会員が入会してくださったことです。見学に来られたその日に即決で入会していただき、幸先がいいと思ったのですが、その後は失速してしまいました。

黒田美紀会員の入会は、久々の女性会員ということもあり、個人的にもとても嬉しかったです。会長として会員増強ができなかったことは悔やまれますが、次年度会長の山岡さんは「会員増強」に全力を注がれるようですので、私も少し気合を入れて頑張ろうと思います。

私が1年間会長を務めさせていただいて良かったことは、今まで正直ロータリーの活動にそこまで関心を持っていなかったのですが、たまたまIMのホストクラブの年度に会長という大役が回ってきたこともあり、たくさんのロータリアンの方にお声がけいただくようになりました。名前も覚えていただき、大先輩からも「中村会長」と呼んでいただき、本当に身が引き締まる思いでした。おそらく、皆さんはいつも「大丈夫か？」とハラハラされていたと思います。私のつたない会長時間にも1年間お付き合いいただき、ありがとうございました。次年度は、幹事として山岡会長の足を引っ張らないよう頑張ります。

それと、三戸さんにも感謝申し上げます。

私が1年間、何とか会長職を勤められたのも、三戸さんに支えていただいたおかげです。

次にインターアクト委員長として、今年度は、特に大きな活動はなかったのですが、崇徳学園IACも新入部員がたくさん入って部員数が増えたそうです。普段、なかなかIACへ訪問することがなく、皆さんと接する機会が少ないのですが、もう少し一緒に活動できればよかったです。

そんな中で、比治山公園清掃活動にはたくさんの部員が参加してくださいました。残念ながら雨が降ってコンディションが悪く、皆さん頑張ってください頼もしかったです。

そしてもう一つ、先日、インターアクトクラブの研修会に初めて参加しました。研修会では我々ロータリアンもフィールドワークに参加し平和学習を体験しました。今までなかなかスケジュー

ルが合わずこのような行事に参加できなかったのですが、崇徳高校はじめ広島県内のIACの活動を見ることができて良い経験になりました。

今回の大会では、崇徳高校IACは最多の20名が参加しました。活動が活発になると様々な経費が掛かります。IACの予算も厳しいのが現状です。

そこで次年度は、月に1回とか皆さんから寄付を募る機会を設けるなど、何かしらアクションを起こしたいと話合っています。その際は、皆さんご協力をお願いします。私は、次年度もインターアクト委員長ということですので、引き続き頑張ります。

以上で、会長・インターアクト委員長 退任の挨拶を終わります。1年間、ありがとうございました！



第1143回例会、中村会長時間は平和についてです。

平和公園にある被爆樹木アオギリを守る活動について詳しくお聞かせ頂きました。

卓話時間は年度末恒例の理事退任挨拶です。我クラブは全員が何がしらの理事を担っており2週にわたっての退任挨拶でした。7月からは山岡会長年度です。会員増強を優先順位第一とし、会を盛り上げていくとの少し早めの所信表明もあり楽しい例会となりました。

(広報・会報 道垣内 文夫)



ニコニコ箱

☆中村 富子会員

今年度の通常例会は今日が最後です。皆さん、1年間ありがとうございました。そして、本日のご来客：広島RCの山本様、広島陵北RCの南條様、伊藤様、ようこそお越しくださいました。ごゆっくりお過ごしください。また、本日IMの報告書を配布いたしましたので、ご一読ください。

☆奥芝 隆会員

娘が先週木曜日のRCCラジオ「午前様」に出演させていただき、コルクの作品の話をしておりました。これからどういう人生を送るのかわかりませんが、幸ある事を祈るばかりです。

☆横手 裕康会員

広島県社会保険労務士会会長：横手裕康と名乗れるのが本日最後となりました。4年間大変楽しめました!!感謝申し上げます。

☆南條 泰会員(広島陵北RC)

しばらくです。皆さん健康チェックされてますか。この年になると身体のあちこちの不具合があります。どうぞお大事に！

☆伊藤 弘幸会員(広島陵北RC)

山岡会員、先日のRLIお疲れ様でした。奥芝様、来週から妻と一緒にやって来ます。

¥7,000

累計¥554,000

幹事報告

1. BOX配布物

・6月定例理事役員会議事録

2. 例会変更

・広島西南RC「最終夜間例会」

と き:6月17日(火)18:30～ ※同日変更

ところ:ANAクラウンプラザホテル広島

・広島廿日市RC「新会員歓迎および最終夜間例会」

と き:6月23日(水)18:30～ ※同日変更)……

ところ:ヒルトン広島

・広島中央RC「最終夜間例会並びに新会員歓迎懇親会」

と き:6月23日(月)18:30～ ※同日変更

ところ:グランドプリンスホテル広島

・広島陵北RC「最終夜間例会」

と き:6月25日(水)18:30～ ※同日変更

ところ:リーガロイヤルホテル広島

3. 休会

・6月18日(水)広島陵北RC

・6月20日(金)広島南RC・広島城南RC

・6月24日(火)広島西南RC・広島安芸RC

・6月30日(月)広島中央RC

4. お知らせ

・北上和賀RCの5月分会報を回覧いたしますので、ご覧ください。

・土肥ガバナーエレクトより、国際ロータリー会長エレクト マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏の辞任のお知らせがございました。以下の通りです。

「ステファニー・アーチック国際ロータリー会長より、マリオ会長エレクトが辞任されたとのメールが入りました。詳しい理由はわかりませんが、「個人的な理由および事業上の都合」ということでした。今後は、規定に則って新しい会長が選出されることになるかと思えます。皆様方におかれましては、次年度へ向けての準備を進められていることと存じます。地区としましては、これまでと同様に、皆様のクラブがロータリーを楽しんでいただけるようサポートしたいと考えております。どうかよろしく願い致します。取り急ぎご一報申し上げます。新しい情報が入り次第、あらためてご報告いたします。」



2025年6月26日(木) 第1144回
最終夜間例会
むさし土橋店



中村会長の挨拶でスタート



山岡親睦委員長が乾杯の挨拶



ゲストの皆様





今宵は、2024-2025年度の最終夜間例会でした。
 本日の会場は、浮田会員の「むさし」さん。3名のゲストを囲んで賑やかな宴となりました。

お料理もお酒もとても美味しく、特にメの銀むすはサイコーでした。浮田会員はじめ、むさしの皆さまありがとうございました。新潟のお酒も美味しかったです。

私が会長を務めさせていただくのも、今日が最後です。今年度はIMホストクラブという大役を仰せつかり大変な年でしたが、皆で力を合わせれば何とかなる！ということを実感した1年でもありました。（もちろん皆さまのご協力あっての成功です）

そして最後の最後に、ゲストの方が入会してくださるという嬉しいお話もあり、少し明るい兆しが見えてきました。

「終わり良ければ、全て良し！」です。

皆さん、1年間おつかれさまでした。そして、ありがとうございました。
 （会長 中村 富子）



幹事報告

1.例会変更

- ・広島城南RC「最終夜間例会」
 と き:6月27日(金)18:30~※同日変更
 ところ:シェラトングランドホテル広島3F 水輝
- ・広島東南RC「最終夜間例会・懇親会」
 と き:6月30日(月) 18:30~※同日変更
 ところ:ANAクラウンプラザホテル広島

2.休会

- ・6月30日(月)広島廿日市RC

3.お知らせ

- ・次週、7/3例会から次年度のスタートとなります。7/2に監査を実施し、7/3の例会前に、現理事の皆様は臨時理事会を開催し、決算報告の協議をしていただきますので、11:30にリーガロイヤルホテル広島3階に集合するようよろしくお願いいたします。



岡本ガバナー補佐、横手補佐幹事
 中村会長、1年間本当にお疲れさまでした



メのおむすびと日本酒が
 とても美味しかったです

崇徳高校IAC募金
 6月分
 谷会員・松岡会員・奥芝会員・岡本会員
 合計 4,000円
 総額 53,000円

2025年5月クラブ出席率
 会員数：15名
 例会数：3回
 クラブ出席率：77.78%

崇徳高校IACより感想文が届きました。

5/31（土）第48回インターアクト指導者研修会

参加者 部員24名 顧問1名 中村 富子会員

初めての指導者研究会
崇徳高等学校1年 山本 心詠

私はインターアクト部に入部して初めての活動として指導者研究会に行きました。行く前は何をするのかわからなくて、難しい研修会だと思っていたけれど、実際はとても楽しく学ぶことができました。

第一部では大学生の方と一緒に平和記念公園を回って、ピースガイドをしてもらいました。私は広島市の学生として平和学習はたくさんやってきたし、知っていることがほとんどだろうと思っていました。しかし、中島地区の昔の様子や慰霊碑に込められた意味など初めて知ることが予想以上に多く、今回の研修で学び直せて良かったと思いました。私が特に印象に残ったことは、韓国人原爆犠牲者慰霊碑が作られた理由と意味です。原爆では、広島の人以外にも2~3万人の方が亡くなったと言われています。韓国人原爆犠牲者慰霊碑が作られたのは広島の人以外の方も亡くなったことだけでなく、日本人にも加害の歴史があったことを伝えるために作られました。この慰霊碑が亀の形をしているのは韓国で亀は亡くなった人を天国まで連れて行ってくれる動物だと言われているからで、亀が韓国の方向に向いているのは亡くなった方を韓国まで連れて帰ってあげるといった意味が込められています。私はこのことを知り、慰霊碑を韓国で言い伝えのある亀の形にしたことがとても素敵な行動だと思ったのでとても印象に残っています。

そして、第二部ではグループワークを行いました。第一部で一緒に回っていたグループで、カフトを使って平和に関するクイズをしたり、「身近な自分の考える平和」についての考えを共有して各グループで意見の書いた付箋を貼った模造紙を完成させたりして、今回の研修のまとめを行いました。グループはいろいろな高校の生徒で構成されており、学年もバラバラなので、私は第一部では遠慮気味になっていたけれど、意見交流の場では積極的に話すことができ、第一部以上に楽しむことができました。最後に作った模造紙を見て回る時に、他のグループの付箋がとても多くてびっくりしました。見て回る時もグループの子と一緒に回って話しながらだったので、楽しかった上に1人で回って見るよりも考えが深まると思いました。この指導者研究会で学んだことを自分だけでなく、周りの人や自分より下の世代に伝えていきたいと思いました。さらに、原爆は昔の広島の人にとっていつもと変わらない日を奪ったのだということを再認識する良い機会だったので、私はこれからは、当たり前だと思っていた日々や、家族、友人をより大切にしようと思いました。

